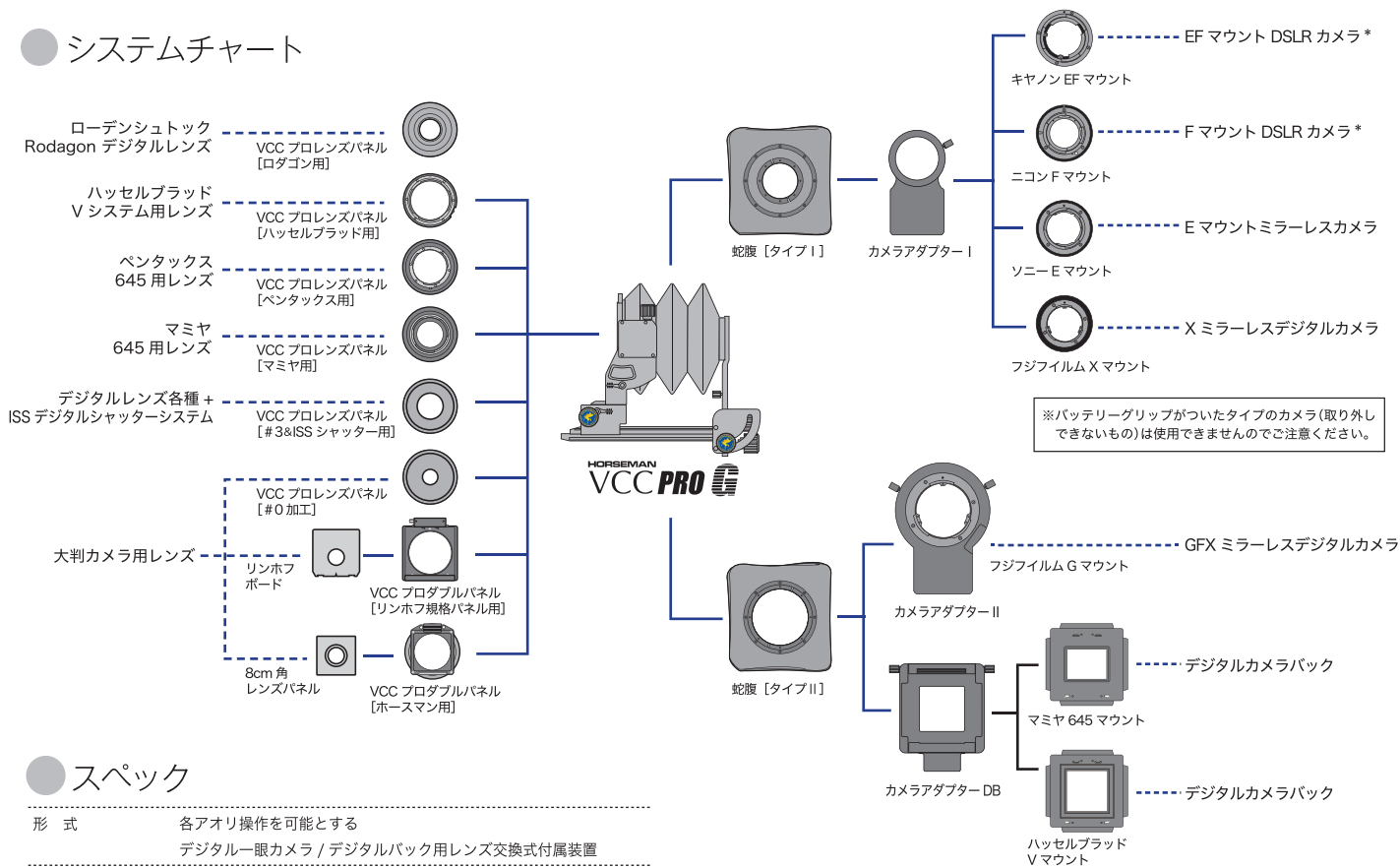


● システムチャート



● スペック

形 式	各アオリ操作を可能とする デジタル一眼カメラ / デジタルバック用レンズ交換式付属装置
材 質	アルミ
トラッキング繰出量	130.5mm
アオリ機構	レンズスタンダード部：チルト前 15°後 15°／スイング左右各 15° バック部：ライズ・フォール各 15mm シフト左右各 20mm
最短フランジバック	28mm
モノレール	182mm (アルカスイス互換)
外形寸法	H260 × W231 × L280mm (突起部を除く)
重 量	2.9kg

● 価 格

VCC プロ -G カメラマウントキット

内容：VCC プロ -G 本体、蛇腹（タイプⅠまたはタイプⅡ）、各カメラマウント、
VCC プロ -G レンズパネル【ロダゴン用】

コード	製品名	価格(税別)	JAN コード
512367	VCC プロ -G キヤノン EF マウントキット	369,000 円	4962420218969
512368	VCC プロ -G ニコン F マウントキット	369,000 円	4962420218976
512369	VCC プロ -G ソニー E マウントキット	369,000 円	4962420218983
512373	VCC プロ -G フジフィルム X マウントキット	近日発売	4962420218990
512374	VCC プロ -G フジフィルム G マウントキット	近日発売	4962420219003

カメラマウント

コード	製品名	価格(税別)	JAN コード
512349	VCC プロ -G カメラマウント キヤノン EF	25,000 円	4962420218907
512350	VCC プロ -G カメラマウント ニコン F	25,000 円	4962420218914
512351	VCC プロ -G カメラマウント ソニー E	33,000 円	4962420218921
512375	VCC プロ -G カメラマウント フジフィルム X	近日発売	4962420219034

カメラアダプター

コード	製品名	価格(税別)	JAN コード
512376	VCC プロ -G カメラアダプターⅠ	近日発売	4962420219041
512377	VCC プロ -G カメラアダプターⅡ (フジフィルム G マウント付)	近日発売	4962420219058
512352	VCC プロ -G カメラアダプター DB (蛇腹・カメラアダプター DB のセット)	168,000 円	4962420218938

レンズパネル

コード	製品名	価格(税別)	JAN コード
512353	VCC プロ -G レンズパネル【ロダゴン用】	12,000 円	4962420218945
512354	VCC プロ -G レンズパネル【#0 加工】	13,000 円	4962420218952
510179	VCC プロ レンズパネル【ペンタックス 645 用】	50,000 円	4962420217818
510180	VCC プロ レンズパネル【マミヤ 645 用】	50,000 円	4962420217825
510181	VCC プロ レンズパネル【ハッセルブラッド用】	50,000 円	4962420217832
510182	VCC プロ レンズパネル【リンホフボード用】	66,000 円	4962420217849
510183	VCC プロ レンズパネル【ホースマン 8cm 角/パネル用】	25,000 円	4962420217856
510186	VCC プロ レンズパネル【#3&ISS シャッター用】	19,000 円	4962420217887

軽量・コンパクトにアオリ撮影 ホースマン VCC プロ -G



プロフェッショナルな 撮影テクニックを手に入れる



優れた操作性、高精度なアオリコントロール

ホースマンVCCプロ-Gは各種カメラに装着することで、アオリを使った撮影を可能にする撮影装置です。使い慣れたカメラの機能はそのまま、プロフェッショナルな撮影テクニックを手に入れることができます。超コンパクトに設計されたボディに、すべてのアオリ機構を搭載、ロケにもスタジオ撮影にも活躍します。

ホースマンVCCプロ-Gはアオリコントロールの精度を高めるために、ギアコントロールシステムを採用しました。宝飾品の撮影やデジタルアーカイブ等、ギアコントロールでシビアなピント調整が可能になり、さらにパースペクティブのコントロールも無理なく行え、理想的なカメラワークが実現します。

MADE IN JAPAN

ホースマンVCCプロ-Gはすべての部品を国内で生産、加工し、すべての工程で厳しい基準に基づいて生産管理されています。

フォトワークを変える アオリ撮影システム



コンパクト設計、簡単操作で理想のカメラワークを実現

コンパクト設計

金属製ならではの堅牢性と優れた耐久性を保ちながら、コンパクト化を実現。モノレール部は折りたたみ式で、レンズスタンダード部を外して置めば、コンパクトに収納できます。

簡単操作

レンズの絞りはレンズで調整し、ピント合わせはレンズスタンダード部をレール上で前後させて合わせます。その他の設定はデジタルカメラで行うので操作はいたって簡単です。蛇腹はマグネット式でワンタッチで着脱可能です。

レンズを選ぶ

大きなイメージサークルを持つ、中判カメラ用レンズ、大判カメラ用レンズが使用できます。お手持ちのレンズから選んでお使いいただけます。

※中判カメラ用レンズはミラーレスカメラとの組み合わせでご利用になれます。

※大判カメラ用レンズは90mm～150mmが使用可能です。

タテ位置 / ヨコ位置切り替え

レボルビング機構により、カメラのタテ位置 / ヨコ位置の切り替えが簡単スムーズに行えます。カメラマウントにあるノブをゆるめ、カメラを回すだけのワンタッチ操作！いつでも自由にフレーミングを選択できます。

豊富なアオリ量

ホースマンVCCプロ-Gはレンズスタンダード部にチルト前後各15°、スイング左右各15°、バック部にライズ・フォール各15mm、シフト左右各20mmの豊富なアオリ量を備えています。

カメラを選ぶ

カメラマウントを変えることで様々なカメラが使用できます。小さなカメラがプロフェッショナルな撮影装置に生まれ変わります。



様々なカメラが使用できます



デジタルミラーレスカメラ、デジタル一眼レフカメラ各種に対応

ホースマン VCC プロ -G は、ソニー E マウント、フジフィルム X マウント、キャノン EF マウント、ニコン F マウント、フジフィルム G マウントのカメラマウントをご用意しています。お使いになるカメラに合ったマウントを装着するだけで、様々なカメラでの撮影に対応します。

デジタルミラーレスカメラ

VCC プロ -G とデジタルミラーレスカメラの組み合わせでは、アオリを使った様々な撮影が可能になります。中判カメラ用広角レンズを使用してインテリア、建築、風景写真などの他、商品撮影、マクロ撮影、ポートレート撮影等、あらゆる撮影に活躍します。

デジタル一眼レフカメラ

VCC プロ -G とデジタル一眼レフカメラの組み合わせでは、ロダゴンレンズ、各種大判カメラ用レンズの 90mm～150mm レンズが使用できます。商品撮影、マクロ撮影、ポートレート撮影に最適なシステムとなります。

※バッテリーグリップがついたタイプのカメラ（取り外しできないもの）は使用できませんのでご注意ください。



様々なレンズが使用できます



ローデンシュトックロダゴンレンズ・中判カメラ用レンズ、大判カメラ用レンズ、デジタルレンズ各種に対応

レンズパネルを交換するだけで、ロダゴンレンズ、お手持ちの中判カメラ用レンズや大判カメラ用レンズを使用することができます。アオリ撮影するにはイメージサークルが重要です。これらのレンズは大きなイメージサークルを持っているため、十分なアオリ量を確保することができます。

ローデンシュトック ロダゴンレンズ

VCC プロ -G は 60mm～135mm のロダゴンレンズを使用することができます。高解像度デジタルセンサーと組み合わせることで高い性能を発揮するロダゴンレンズは非常に高い解像度、素晴らしいコントラスト、歪みのない極めてニュートラルな色再現性を持っているのが特長です。画像の四隅にいたるまで、色のにじみを抑え、シャープに描写する高性能レンズです。

大判カメラ用レンズ

VCC プロ -G は 90mm～150mm の大判カメラ用レンズを使用することができます。ダブルパネルを使用すれば、リンホフ規格パネル、8cm 角パネルをつけたままで使用することができます。

※後ろ玉の大きさによってはご使用になれない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

中判カメラ用レンズ

VCC プロ -G はペンタックス 645、マミヤ 645、ハッセルブラッド用の VCC プロレンズパネルをご用意しています。デジタルミラーレスカメラをご使用になる場合には、これらの各種中判カメラ用レンズが使用できます。

※絞りがマニュアルで調節できるタイプの中判カメラ用レンズに限りです。
※マミヤ 645 レンズをご使用の場合、凹みパネルのためパネル内に絞りリングが入り回しにくい場合があります。付属の補助ツマミを取り付けてご使用ください。
※デジタル一眼レフカメラ（ニコン製 / キヤノン製）との組み合わせではフランジバックの関係で無限遠でピントが合いませんのでご注意ください。

イメージサークルとアオリ

レンズを通った光はセンサー面で円形に像を結びます。この像の中心から周辺に行くにしたがって照度は低下し、次第に見えなくなります。円形に結像した範囲内で撮影に差しつかえない照度や鮮明な画像の得られる範囲を「イメージサークル」と言います。イメージサークルはレンズの焦点距離、タイプ、構成によってそれぞれ大きさが異なりますので、アオリを使った撮影の前には確認が必要です。アオリを使った撮影では、レンズのイメージサークル内でセンサー面を移動させますので、イメージサークルとセンサーの大きさの組み合わせによって、アオリの分量に対する許容量が決まり、それによってアオリ機構が制限されることになります。イメージサークルの大きさを超えてアオリを使うと「ケラレ」が生じます。

アオリの基本操作

アオリとは、フレキシブルに動く蛇腹を利用して、レンズ側とカメラ側をそれぞれ自由に動かし、ピントのコントロール、パースペクティブのコントロールをすることです。チルト、スイング、ライズ / フォール、シフトの 4 つのアオリ基本操作から、様々な表現効果が得られます。

ピントのコントロール

奥行きのある被写体では、手前にピントを合わせると奥がボケてしまいます。アオリを使えば奥行きのある被写体の全面にピントを合わせることができます。これは光軸を調整してピント面をコントロールする方法です。この方法を反対に利用して、一部にのみピントを合わせ、その他は意図的にボカすことも可能です。強調したい部分にだけピントが合った雰囲気のある写真に仕上げることができます。

チルト

レンズ部を左右水平方向を軸にして、前後に回転させる操作を「チルト」と言います。スイングに対して直角に動きます。被写界深度の調整により、パンフォーカスにすることができます。



〈アオリ使用前〉



〈アオリ使用后〉

スイング

レンズ部を垂直方向を軸にして、左右に回転させる操作を「スイング」と言います。斜めの被写体のピントのコントロールを行います。



〈アオリ使用前〉



〈アオリ使用后〉

●チルト・スイングの応用

アオリを逆に利用して、ボケを強調することもできます。



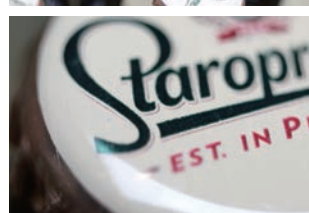
〈アオリ使用后〉



〈アオリ使用后〉

接写

ホースマン VCC プロ -G は蛇腹を伸ばすことで、手軽に撮影倍率を変えることができます。被写体全体を撮影し、被写体の一部をクローズアップさせる時も蛇腹を伸ばすだけでレンズを交換する必要がありません。



〈Rodenstock ロダゴン 60mm 使用〉

パースペクティブのコントロール

通常カメラに遠い部分は小さく、近い部分は大きく写ります。建物や箱も垂直線が傾いて被写体の形が変わってしまう場合には、アオリを使ってパースペクティブをコントロールし、形の歪みを修正することができます。

ライズ / フォール

レンズ部に対しバック部を垂直に平行移動させる操作で、バック部を上にあげる操作を「ライズ」、下にさげる操作を「フォール」と言います。



〈アオリ使用前〉



〈アオリ使用后〉

バック部チルト

カメラの折りたたみ機能をバック部のチルトに利用することができます。カメラを上方向に向けて構えた場合、バック部のチルトでカメラを被写体に平行にすることができます。

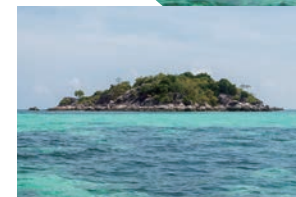
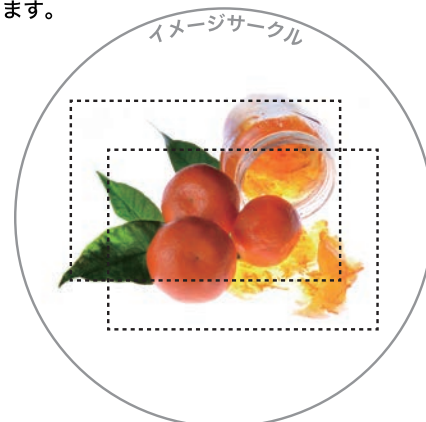


シフト

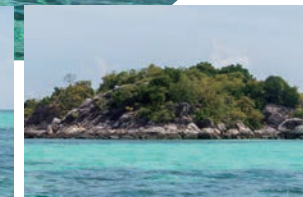
レンズ部とバック部を水平に平行移動させる操作を「シフト」と言います。撮影範囲の調整などに使用されるアオリです。

●フレーミングのコントロール

フレーミングを調整する場合、通常の撮影では三脚ごと動かすかカメラの向きを変えるなど、カメラの位置を動かして調整しますが、アオリ機能を使うとレンズのイメージサークル内でバック部を上下左右させるだけでレンズの位置は動かさずにフレーミングをコントロールできます。



〈4 枚ステッチング〉



〈ステッチングなし〉

●ステッチング撮影

ホースマン VCC プロ -G は、カメラ側にライズ・フォール、シフトアオリ機構を搭載しています。カメラ側のバックアオリを使用することで、ステッチング撮影が可能です。フルサイズセンサーで 4 枚ステッチングを行うと、ハイエンドデジタルカメラバックに匹敵するサイズにもなり、広角撮影の効果も得られます。精度の高いギアコントロールで画面のズレを最小限におさえ、撮影も後処理も大変楽になります。

